

# 今よりもう少し、地元のひとが、地域の資源に気付けるようなプロジェクトを。

地域を知ることから始まる

関東で生まれ、様々な地域で育ち、一度も四国へ訪れたことのなかった私が、愛媛と出会って4年半が経ちました。

愛媛県の魅力を発信する会社の社員として、県内各地に足を運び、情報収集とネットワーク構築に熱中した3年間。東・中・南予問わず、数多くの講演会やイベント、交流会、商談会へ参加したことはもちろん、空き時間はすべて県内探索に時間を費やし、地元の人でしか知りえない情報や、地元の人ですら知らない情報を、ジャンルを問わず蓄積していきましました。

そして昨年5月、念願の常設店舗、「えひめセレクトショップいよかん」(東京・豊島区)の店長を任されることとなり、インプットからアウトプット、情報の収集から発信へとステージが変化しまし

た。店長として、お店へ訪れる常連客や、営業活動を通じて新しく出会った方々に、愛媛の魅力を日々お伝えしています。

すると、それまではその魅力を知ることもなく、関心のなかった方々から、「愛媛って面白そう」「愛媛をもっと知りたい」「愛媛に行ってみたい」「愛媛で何かしてみたい」「愛媛と一緒に何かしてみたい」そんな声が聞こえてくるようになりました。

そこで、昨年10月から本格的に、愛媛訪問時のコーディネートをお願い始めました。愛媛に滞在中のフードコーディネーターや社会起業家、政治家、洋菓子店オーナー、NPO代表などに、これま



東京のフードコーディネーターらの農園訪問

での情報とネットワークを活用して、地域の魅力あふれる方々との交流の場を設けました。また、定番の観光スポットからとっておきのオススメスポット、地域として悩ましい部分も含め、積極的にご紹介し、興味をお持ちいただけるとのよう尽力いたしました。

現在はその中から、農工商連携や産学連携ビジネスといった動きが進み始めたケースもあり、まさに地域づくりの種まきとなったようです。

ここまで書いて何をお伝えしたかったかと申しますと、私の地域づくりは、その地域資源を知ることから始まっているということです。3年間の愛媛滞在で得た情報が、今の私の活動を支えている根



LDP1%UPプロジェクト  
代表 那須 紗代子



内子座で開催した  
えひめアグリフォーラム

幹となつていきます。  
そこで、より地域づくりが活発化する  
のではないかと期待し、地元の資源を更  
に知ることができ活動を展開してい  
く「LDP1%UPプロジェクト」とい  
うソーシャルキャピタルを立ち上げまし  
た。

### 地元のひと×ヨソモノの 密なコミュニケーション

LDP1%UPプロジェクトの発起会  
として、県内全域から200人の農家や  
加工業者・飲食店関係者らを一堂に集め  
たアグリフォーラムを開催しました。農  
家だけ、地域内の人たちだけではなく、  
異業種や他地域の人  
たちが同じ目線で集  
い、食と農業につい  
て、これまでのこと・  
これからのことを共  
有できたらと期待し  
ての開催となりました。

異業種ネットワー  
クを構築し、地元農  
業の活性に繋げてい  
る農業者のお話に始  
まり、この不況のさ  
なかにあっても骨の

ある農家と仕事をしたいと期待を寄せる  
飲食店経営者のお話、更に、中山間地域  
の方の流通や規格外のリスクを軽減する  
可能性を秘めた加工に対する期待を伺  
い、最後に、東京からお招きした講師か  
ら、この異業種交流の場が、新しい農業  
標準を作っていくと発信していただきま  
した。

その後、市内飲食店らが地元農家から  
の仕入れを始めたり、同企画に協力して  
くれた松山大学経

済学部で学生たち  
全員が、卒論ゼミ  
のテーマとして、  
南予地域の農業活  
性を取り扱うこと  
になったり、東京  
と愛媛の活動家同  
士の度重なる交流  
が行われたりなど、  
地域資源の魅力に  
気付いた方々が、  
それぞれの分野で、  
様々な形での地域  
づくりをスタート  
させています。

愛媛県にとつて  
ヨソモノである私  
は、できるだけ多  
く地域資源を学び、



LDP1%UPプロジェクトメンバー

そこへより効  
果的な刺激を  
まいていくこ  
とが、現時点で  
の唯一の存在  
意義だと感じ  
ています。ま  
た、そういつ  
た活動の中で、  
どれだけ多く

の地元の方々と一緒に取り  
組んでいけるかが、最重要ポ  
イントだと、念頭に置いて活  
動しています。

次に計画しているLDP  
1%UPプロジェクトは、瀬  
戸内海の離島で、魅力たつぷ  
りの島民の方々と共に、ヨソ  
モノたちを50人ほど招き、地  
域づくりの種をまきたいと  
思います。その名も「REF  
ARM四国in上島町」。目の  
前に海が見える〈青〉と名付  
けた畑を中心に、島の魅力を  
発信する活動を展開してい  
きたいと思っています。  
今よりもう少し、地元のひ  
とが、地域の資源に気付ける  
ようなプロジェクトを。それ  
が私の地域づくりです。



新たな出逢いを演出